

☆さいたま市民テニス大会参加資格細則 (さいたま市テニス協会) ☆2021. 1. 12

当市民テニス大会に参加するには、当協会の会員であることの他に下記条件が有ります。

◆大会の種目と参加者条件

1. 会員区分S: 当市から県大会を目指す会員で、当協会が開催する全ての大会へ参加できます。
 T: 当市外郡市から県大会を目指す会員で、参加できる大会は限られます。
 F: 団体に所属しないフリーの方で参加できる大会は限られ、有効期間は4ヶ月過ぎると削除されます。
2. Aクラス: 上級者、AT(トーナメント)クラス=県大会の出場権保持問わず当大会でのトップを目指す方
 : 上級者、A県クラス=県大会の出場権獲得を目指す方/埼玉県在住在勤在学
 Bクラス: 中級者、試合経験が豊富でさらに競技力向上を目指す方
 Cクラス: 初級者、試合経験の少ない方
 Eクラス: テニスを始めた初心者でテニス協会受講者や卒業生の方。
3. 年齢基準: ベテラン部門は、大会年度の12月31日を下限年齢基準とします
 ジュニア部門は、大会年度の1月1日を上限年齢基準とします
 市民選手権のベテランは開催年の12月31日を下限年齢基準とします

表1. 種目と参加条件

大会	年齢基準	種目				参加者の条件										参加費		
		性別		単複		クラス	会員区分			クラス				年齢区分	一般とベテランの重複参加		県大会有資格者	
		男	女	単	複		S	T	F	A	B	C	E					
市民大会 春季シングルス 春季ダブルス	一般	男	女	単	複	AT	S	T		A						可	可	振込
		男	女	単	複	A県	S			A								
		男	女	単	複	B	S				B							
		男	女	単	複	C	S					C						
		男	女	単	複	E	S						E					
	男	女	単	複	—	S	T						有					
南部大会テニス トーナメント	一般	男	女	単	複	—	S	T注1	F注1						不可(単複 重複可)	不可	振込	
	ベテラン45~75才	男	女	単	複	—	S	T注1	F注1					有	可	可	振込	
ジュニア	10, 12, 14才	男	女	単	—	—	S	T	F					有	—	—	振込	
市民大会 秋季シングルス 秋季ダブルス	一般	男	女	単	複	AT	S	T		A					可	可	振込	
		男	女	単	複	A県	S			A								
		男	女	単	複	B	S			F		B						
		男	女	単	複	C	S						C					
		男	女	単	複	E	S							E				
	男	女	単	複	—	S	T	F					有					
テニスの日		混合	—	複	—	S	T							—	—	現地		
団体戦	一般	男	女	—	複	A	S	T		A	B	C			不可	可	現地	
		男	女	—	複	B	S	T			B	C						
	男	女	—	複	C	S	T					C						
男	女	—	複	—	S	T							有					
ミックス ダブルス	一般	混合	—	複	1部	S	T		A	B	C			不可	可	振込		
		混合	—	複	2部	S	T			B	C							
		混合	—	複	3部	S	T					C						
		混合	—	複	E	S							E					
	ベテラン50才~ ベテラン60才~	混合	—	複	4部	S	T											
		混合	—	複	5部	S	T									有		
市民選手権	一般	男	女	単	複	A	S	T		A				不可(単複 重複可)	可	振込		
	男	女	単	複	—	S	T						有					
優秀選手決定戦	一般	男	女	単	複	B	S			A				—	可	振込		
		男	女	単	複	C	S			A	B							

注1. 県南トーナメントの県南郡市の協会に登録が必要です。県大会出場有資格者は一般種目には参加できません。

【大会ごとの条件】

□市民選手権 当協会の一般部門とベテラン部門の年間最優秀選手（組）を決める最高ランクの市民大会、都市対抗戦の代表選手選抜基準とする。☛ [春季県大会推薦枠] 一般男女「単、複」ベスト 16 内で、各 8 名（組）
一般の部：市民大会の一般「A T クラス」ベスト 16 「A 県クラス」県大資格取得者
「県大会一般」出場者、「県ベテラン」ベスト 4、「県大会一般」有資格者、
「県南大会一般」ベスト 8
大会運営委員会が認めた選手（組）

ベテランの部：市民大会ベテランベスト 16
県大会ベテラン出場者、県南大会ベテランベスト 8
大会運営委員会が認めた選手（組）

※日本商業開発(株) V J O P 対象大会グレード F 1

*単の有資格者および複の有資格者同士も複への参加は可。複有資格者の単への参加は不可。

*一般とベテランはどちらか一方を選ぶこと。その中での単・複有資格者は両方へ参加可。

□優秀選手決定戦 市民大会 B、C クラスの年度優秀選手決定戦（選手権と同時開催）

市民大会 B、C クラスのブロック優勝者が参加できる。未登録者（フリー）は参加不可

*単と複の両種目の有資格者は、両方に参加できる。

*同じ種目で B・C 両クラスの有資格者（組）は、B クラスへ参加のこと。

*優秀選手決定戦と市民選手権一般の両方の有資格者（組）は、市民選手権一般へ参加のこと。

*優秀選手決定戦と市民選手権ベテランの両方の有資格者（組）は、どちらか一方を選ぶこと。

□(春季, 秋季)市民大会

一般、ベテランの男女「単」「複」で構成する大会、

秋季は当市民体育大会を兼ね、未登録の当市在住か在勤の方も、フリー（会員区分 F）として参加できる。

一般 A T クラス：県大資格、埼玉県在住在勤在学、S/T 登録を問わず A クラスならだれでも参加できる大会。

市選手権出場者（組）を選抜する

一般 A 県クラス：春季・秋季県大予選推薦資格取得大会。埼玉県在住在勤在学の者。ブロック別トーナメント

[県大会推薦枠] 単複とも男子ブロック優勝者、女子ブロックファイナリスト（参加数により変更有）

(4P-県大会予選会出場注意事項参照)

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・県大会出場有資格者は参加不可、「複」では個々の選手に該当、有資格者とは県大会本戦、予選に残っている選手、県大会推薦が取れる各種大会で春季又は秋季の出場資格を獲得した選手も含む。・一般 A 県の申込み後に県大会出場権を獲得した選手はその時点で辞退連絡をすること。 |
|--|

一般 B、C クラス：優秀選手決定戦、出場選手選抜のブロック別トーナメント (大会運営付則-2 項参照)

ベテラン：年令別部門、45~80 才以上迄の 5 才刻みクラス、市選手権出場者の選抜対象となる。

E クラス：Enjoy 大会。テニス教室卒業生、初心者、試合経験の少ない方々が対象

*ねりんピック全国大会の予選会：春季ダブルス大会の中で行う。ベテラン男女 60 才以上、男子 70 才以上。

大会翌年度の 4 月 1 日までに各種目の年令に達していること。

3 種目の優勝者を、さいたま市代表として派遣する。さいたま市、テニス協会から若干の派遣費補助有り。

□テニスの日 秋季市民大会のファミリーミックス大会

□ジュニアトーナメント

試合経験の少ない選手対象、年令別男女「単」のジュニア大会

会員又はそのお子さん、当市在住か在学の小、中学生で埼玉県ランキング 50 位以下の選手

大会運営委員会が認めた選手

□団体戦 クラス別団体対抗戦

申込時の彩 Tomas ダブルスクラスを基準とする。

一般男女 A：大会年度の県大会一般「単」又は「複」出場者、出場権獲得者及び有資格者

A クラス出場者が該当

一般男女 B：B クラス出場者が該当

一般男女 C：C クラス出場者が該当

ベテラン男女：50 才、60 才以上のクラス

【団体条件】同一団員編成「複」3 組で 1 チーム・同一団体から複数チームの参加可

原則、チーム登録（申込み）は 6 名~12 名。1 人、1 種目、1 チームに限定、重複登録不可

*チーム編成上、上位クラスで参加しても秋季、春季市民大会のクラスアップは不要。

□ミックスダブルス

一般（1～3部）、ベテラン（4～5部）、Eの6クラスで構成、
クラス別、本戦・予選方式（1部は、本戦ストレートイン方式あり。）
申込時の彩 Tomas ダブルスクラスを基準とする。

大会年度市民大会秋季ダブルスまでの「複」戦績（クラスアップ者は上位）を基準とする。

- 1 部：大会年度、県大会、一般「複」出場者、有資格者および出場権獲得者
Aクラス出場者が該当
- 2 部：Bクラス出場者が該当
- 3 部：Cクラス出場者が該当
- 4 部：ベテラン 50 才以上
- 5 部：ベテラン 60 才以上
- Eクラス：Eクラス

📄 大会運営付則

1. 大会申込み
種目クラスと参加者条件のクラスは 1P 表を参照
2. クラスアップ
春季、秋季の市民大会の B、C ブロック優勝者は、当協会にて彩 Tomas のクラスを 1 ランクアップする。
3. クラスダウン
加齢（65 歳以上）、病気等による体力、競技力の低下が認められ、過去 2 年間の市民大会（春季、秋季）に参加して未勝利の場合、申し出により審査する。
4. ダブルエントリー
(1) 市民大会と県大会、各種大会とが重複の可能性がある場合は大会を絞り、申込みすること。
*絞らずに申込み、大会に参加した場合はペナルティーの審議対象
(2) 異なる市民大会が一定期間内に開催される場合は、複数の申込みが出来る。
ただし、重複が分かった時点で一方の参加棄権を連絡すること。
5. ドローの規模
種目（クラス）は 3 ドロー以上で成立する。
尚、不成立の場合は大会運営委員会の審議結果を連絡する。
6. 表彰対象
(1) 大会上位入賞者に対し規定に基づき表彰する。
(2) 年間大会を通じ活躍された参加者に対して規定に基づき功労賞として表彰する。

📄 大会運営上のペナルティーについて

さいたま市民大会は公平かつ権威ある大会を目標とする観点から、特に以下の事項を重視します。

- ★ 申込クラスの違反・年令の違反・ダブルエントリー → 判った時点で処遇審議
- ★ 「S」登録者の他都市県大会予選会出場及び予選会に繋がる大会出場 → 判った時点で処遇審議

下記項目に触れた場合 → さいたま市テニス協会が開催に関係する大会に原則、1年間参加停止

- 県大会出場有資格者の春季、秋季大会参加。
- 「S」登録者の他都市県予選会にまたがっての参加
- 申込者と異なった替え玉、名義貸し、代理参加（名義人、代理、パートナーも含む）
- 団体（戦）チームで参加し、その一員が大会期間中、上記各項目に触れた場合 → 処遇対象はチーム

☞＜参考＞県大会予選会出場に関する注意事項

県大会出場権の獲得は各郡市協会の県大会予選会と県協会公認のオープン大会等があります。さいたま市民大会への参加は大会参加細則を確認してお申込み下さい。

1. 当協会の県大会予選会と推薦条件

県大会予選会は春季・秋季大会の一般部門A県クラスと、市民選手権の一般部門があります。

県大会への推薦は、予選会上位の選手（組）、区分「S」で埼玉県在住、在勤、又は在学であることが必要です。推薦条件を満たさない場合は推薦数が減る場合もあります。

2. 区分「S」「T」と各市主催の県大会予選会の関係

区分「S」：当市から県大会出場権の推薦獲得を目指す方。

他郡市が主催する県大会予選会又はそれに繋がる大会に参加できません。

県大会推薦を放棄等の条件をつけても参加できません。

区分「T」：当市以外から県大会出場権の推薦獲得を目指す方。

当市の春季、秋季市民大会には参加できません。

3. 当市在住、在勤、在クラブで、複数の郡市協会への登録者は、区分S、Tに従って、郡市の県大会予選会を一つに絞って出場のこと。

☒埼玉県テニス協会通達 (H21年12月3日)

1. 会員登録は在住、在勤、在クラブで複数の郡市テニス協会に出来る。

県協会主催大会、行事には県協会登録会員（3月1日付け、各郡市登録会員）でないと参加できない。

2. 郡市テニス協会から選抜された選手、推薦を受けて県行事等に参加する会員は当該テニス協会の会員であること。

3. 県協会主催大会に郡市テニス協会の推薦で参加する選手は、複数の郡市テニス協会にまたがって推薦を受けることは出来ない。単・複は別々の郡市テニス協会からの推薦を受けられるが、当該テニス協会の決まりに従う。推薦は実質的に活動している郡市テニス協会からが望ましい。

4. 県協会主催大会に個人の資格で「複」に参加する場合は、

それぞれの選手が登録している郡市テニス協会が異なることは差し支えない。

☒埼玉県一般・ベテラン選手権大会の大会参加基準変更

(平成24年7月13日)

現在大会参加資格について「埼玉県テニス協会の会員である事」が必須条件になっているがこの条項につき以下の通りとしたい。

「埼玉県テニス協会の会員で、埼玉県在住、在勤者に限り参加出来る。

但し大学生は国体参加基準である『ふるさと制度』を適用して、

埼玉県の中学校又高校を卒業した人で会員であれば参加出来る」

(理由)

埼玉県一般及びベテランテニス選手権大会（春季・秋季）は「県民総合体育大会」としての位置付けを行っており、本来の基準に基づき県民である必要がある。この「県民総合体育大会」により、県営テニスコート（主として大宮第二公園第一コート）は優先してコートの確保及び減免対応を受けて最大限の優遇を受けている。従って最も基本的な「県民」の大会でありこの原則を堅持する。

以上の理由により「県民総合大会」である下記4大会要項を変更する。

埼玉県春季一般テニス選手権大会

埼玉県春季ベテランテニス選手権大会

埼玉県秋季一般テニス選手権大会

埼玉県秋季ベテランテニス選手権大会

以上4大会